「~たら」を使った文

1. 条件を示す

- (1) 雨が降ったら試合は、中止します。
- (2) 時間があったら、映画に行きましょう。
- (3) もし、1億円あったら、何を買いますか。

「みんなの日本語」の第25課に出てくる使い方です。文の先頭に「もし」が付くこと もありますが、「もし」は有っても無くても意味は同じです。

(4) 図書館に行ったら、閉まっていました。

既に定まっている事実を述べる文です。条件とは言えないかも知れません。この場合には「もし」は付きません。

2. アドバイスを求める、与える

- (1) ゴミは、どこに出したらいいですか。
- (2) 放送局の見学なら、直接行ったらいいですよ。

「みんなの日本語」第26課に出てくる文です。「~たらいい(よい)」の形になります。

3. 一回きりの出来事、偶然、発見、きっかけ

- (1) 街を歩いていたら先生に会った。
- (2) 外へ出たら雨が降っていた。
- (3) 家で勉強していたら、友達から電話がかかってきた。

上記 1. の(4)はここに分類されてもよいかも知れません。「日本語総まとめ N2 語彙」 の 133 ページの文はこの使い方の一つと考えられますが、「 \sim A \sim と思ったら、 \sim B \sim だ」 の形で次のような文になります。

- (4) 新規開店したと思ったら、あっという間につぶれてしまった。
- (5) ちょっと横になったと思ったら、もう起床時間だ。
- (6) (飛行機が)飛び上がったと思ったら、すぐ着陸態勢に入った。
- (7) チャンピオンが勝つと思ったら、簡単に負けちゃった。

「~B~」の前に「あっという間に」「もう」「すぐ」「簡単に」などという言葉が入って、「予想外だ」「意外だ」という気持ちを表しています。

4. 「と言ったら」の省略形

- (1) 私の学校ったらずいぶん古いのよ。
- (2) あの小説、まったくつまらないったらないよ。

「普通の程度を超えている」「予想外だ」「意外だ」という気持ちを表しています。